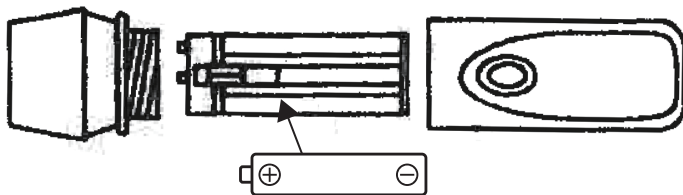


乾電池の入れ方

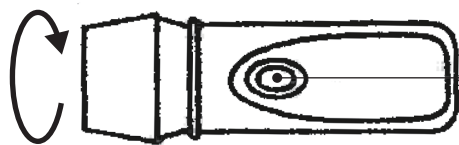
(図 A)



(図 B)



(図 C)



点灯スイッチ

スイッチを押すたびに次の機能を繰り返します。
点灯→点滅 1→点滅 2→消灯→点灯

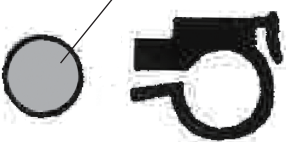
1. 本体のヘッド部分を OPEN の刻印に従って回転させ取り外します。(図 A)
2. バネの向きに注意して単 4 電池を 4 本挿入します。(図 B)
3. 本体のヘッド部分を CLOSE の刻印に従って回転させ締めます。(図 C)

自転車への取り付け方 (ブラケットの固定方法)

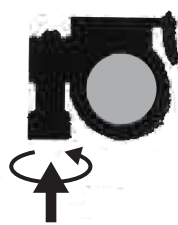
(図 A) ブラケット



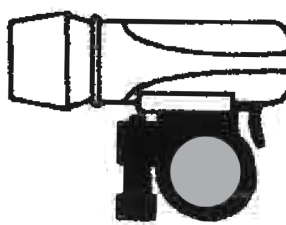
(図 B) ハンドルバー



(図 C)



(図 D)



1. A パーツを反時計回りに廻して取り外します。(図 A)
2. ブラケットとラバーバンドを共に少し開き、ハンドルバーに取り付けます。(図 B)
3. A パーツを時計回りに廻して固定します。上部のナットが外れないように注意してください。(図 C)
4. 本体をブラケット上部の溝に沿わせて後方へスライドし、カチッと音が鳴るまで差し込みます。(図 D)

- ・新旧もしくは異種の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・乾電池は＋を間違えないでください。
- ・点灯・点滅中のライトを注視しないでください。
- ・乾電池の液漏れ防止のため、長時間使用しない場合は乾電池を取り外して保管してください。
- ・ライトは運転に支障のない位置に取り付けてください。
- ・乗車前に必ずライト、ブラケットそれぞれが確実に固定されているか確認してください。
- ・この製品は完全防水ではありません。雨天での使用後は水分をよく拭き取ってください。
- ・盗難防止のため、自転車から離れる際はライトを外すことをお勧めします。



〒597-0083 大阪府貝塚市海塚2丁目30-20
株式会社オトモ サポートセンター
E-mail: support@e-otomo.co.jp

●仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合があります。



4 544507 453229